

## 深谷市の紹介



深谷市は、埼玉県北西部に位置し、東京から電車で約1時間半の距離にあり、電車を降りると赤レンガ調の深谷駅やふっかちゃんのからくり時計が出迎えてくれます。

「近代日本経済の父」といわれ、新一万円札の肖像に決まった渋沢栄一は、現在の深谷市で生まれ育ちました。市内には、渋沢栄一記念館をはじめ、旧渋沢邸「中の家」や誠之堂・清風亭など、歴史的にも貴重な建物が数多く残されており、渋沢栄一の足跡をたどることが出来る場所となっています。

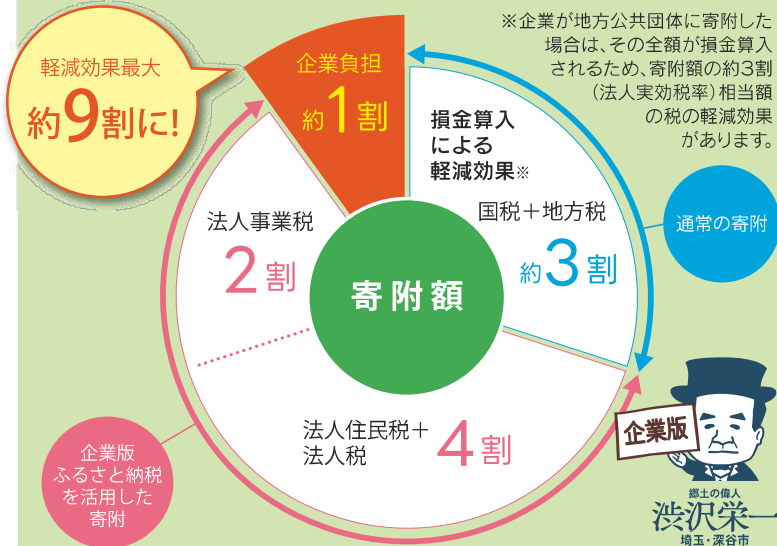
また、深谷市は深谷ねぎをはじめとする野菜や、深谷牛などの農畜産物の生産が盛んであるとともに、ユリやチューリップなどの花卉栽培も盛んです。

さらに、渋沢栄一が好んで食べた煮ほうとうやお漬物、日本酒、深谷瓦など、長い歴史とともに培われてきた伝統の味と技が受け継がれるまちです。



## 企業版ふるさと納税とは

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)とは、企業が寄附を通じて、地方公共団体の行う地方創生の取組を応援した場合に、税制上の優遇を受けられる仕組みです。最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担を約1割まで圧縮することができます。



## 寄附のご検討にあたって

- merit 01** 企業イメージの向上に貢献します。  
市HPでの企業情報の周知や、目録贈呈式を開催するほか、渋沢栄一生地に立つ旧渋沢邸「中の家」に企業名を記した寄附銘板を設置します。
- merit 02** 税負担の軽減効果が従来の寄附の3倍になります。  
現行の損金算入措置(約3割)と併せて寄附額の9割に相当する額が軽減されます。
- merit 03** 寄附は10万円から可能です。  
1回あたり10万円から寄附が出来るため、利用しやすい制度です。

## 深谷市に企業版ふるさと納税寄附をいただいた企業様への対応

- 1** 企業の代表者による目録贈呈式
- 2** 企業名を記した芳名板の設置
- 3** 市HPでの企業情報掲載
- 4** 市イベントへの参加・登壇依頼

問い合わせ先

**深谷市役所**  
企画財政部 企画課

〒366-8501 埼玉県深谷市仲町11-1  
TEL:048-574-8096(直通) FAX:048-574-6665  
E-mail : plankika@city.fukaya.saitama.jp

企業版



企業版ふるさと納税関連ホームページ

深谷市企業版ふるさと納税HP  
<https://www.city.fukaya.saitama.jp/soshiki/kikakuzaisei/kikaku/tanto/kigyou/14406.html>



企業版ふるさと納税 電子申請ページ  
<https://ttzk.grafer.jp/city-fukaya/smart-apply/apply-procedure-alias/kigyobanfurusetor5>



令和5年度

# 深谷市

## 企業版ふるさと納税

地方創生応援税制

第3回

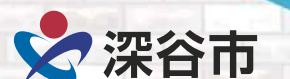
地方創生応援税制  
(企業版ふるさと納税)  
に係る大臣表彰

受賞

令和5年度

SDGs 未来都市

選定





## 市長あいさつ

# FUKAYA

埼玉が誇る郷土の偉人で深谷市出身の渋沢栄一翁が新一万円札の肖像に選ばれ、大きな喜びを感じています。栄一翁の「論語と算盤」の精神は、SDGsとの親和性が改めて見直され、これまで以上に注目されており、深谷市では栄一翁の功績とその理念を後世へと引き継ぐ取組を進めております。2023年5月には、深谷市が提案するSDGs達成に向けた計画が優れた取組提案として認められ、国から「SDGs未来都市」に選定されました。

また、栄一翁関連施設の整備・活用や地域の課題解決に向けた挑戦を、埼玉県と連携・協力し、オール埼玉で実施してまいります。

多くの皆様に埼玉県はもとより深谷市にお越しいただき、企業版ふるさと納税により全国の企業からいただいた寄附金も活用され、8月にリニューアルオープンを迎えた旧渋沢邸「中の家」をはじめとする関連施設への訪問を通じて、栄一翁の精神に触れ、地域の魅力を感じていただければ幸いです。プロジェクトの実現に向け、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

深谷市長 小島 進



## 知事あいさつ SAITAMA

本県が誇る偉人であり、近代日本経済の父と言われる渋沢栄一翁は500社を超える企業の設立・育成に関わり、約600もの社会公共事業、福祉・教育機関の支援と民間外交にも熱心に取り組むなど、数々の功績を残しました。

経済成長と環境や社会の調和を目指した栄一翁の取組は、現代のSDGsの精神に通じるものであり、その先見の明と志の高さには敬服の念に堪えません。

2024年7月には、栄一翁が肖像となる新一万円札が発行されます。翁の功績に注目が集まるこの機会を捉え、深谷市と連携して「ワンチーム埼玉」で地域の魅力を発信してまいりますので、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

埼玉県知事 大野 元裕

## 埼玉県と深谷市が協力して地域の活性化に取り組めます！



埼玉県と深谷市では、渋沢栄一翁を軸とした観光振興を推進するため、県外をターゲットとした情報発信や観光客の広域周遊の促進、SDGsの推進などに取り組んでいます。

埼玉県と深谷市が強力なタッグを組み、オール埼玉で取組を進めることにより、埼玉県内を訪れる観光客のより一層の増加や交流人口の拡大を図り、魅力的なまちづくりや地域の活性化に繋がってまいります。

埼玉県知事 大野 元裕  
深谷市長 小島 進

# SDGsの視点をもった深谷市が取り組む5つの主要プロジェクト

深谷市では、「近代日本経済の父」といわれ、郷土の偉人である渋沢栄一が残した「論語と算盤」の考え方や、「忠恕」の精神を地域の活性化に生かしながら、地方創生を実現するため、以下のプロジェクトに取り組んでいます。

### 1 渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト

Project of FUKAYA



郷土の偉人渋沢栄一の叡智とチャレンジスピリットについて、次世代を担う人材育成に活用し、その理念を後世へと継承する取組を推進することで、未来を切り拓く力を育成し、深谷市の持続可能な発展を目指します。

また、「渋沢栄一＝深谷市」というイメージを全国に広げるとともに、渋沢栄一の理念に基づいた深谷市ならではのSDGsの目標達成に向けた取組の推進やさまざまな変革に挑戦する企業の知恵を学ぶ場を提供し、起業しやすい環境づくりを推進し渋沢栄一の理念を継承する次世代の企業人づくりを進めていきます。

### 2 農業の強みを生かした産業振興プロジェクト

Project of FUKAYA

深谷市の基幹産業である農業の強みを生かした持続可能なまちづくりを進めるとともに、埼玉県北部地域の中核的な自立都市として発展することを目指し、産業の活性化を図ります。

また、全国有数の生産量を誇る野菜などを活用して、人の流れを生み出し、市内に人を呼び込むとともに、新たな企業誘致や6次産業化、「ふかや」のブランド力の向上、滞在型・体験型観光の展開、地域通貨の活用などにより、農業の強みを生かした産業の活力創出を図ります。



### 3 「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト

Project of FUKAYA



「ふかや」の魅力を伝えるさまざまな取組を通じて、子育て世帯を中心とした転入促進、転出抑制に取り組めます。

深谷市が有する暮らしの魅力を発信するとともに、市の特色を生かした移住策を推進することで、「ふかや」に行ってみよう、体験してみよう、住んでみようという人を増やし、子育て世帯に重点を置いた移住定住促進を図ります。

### 4 行政デジタル化推進プロジェクト

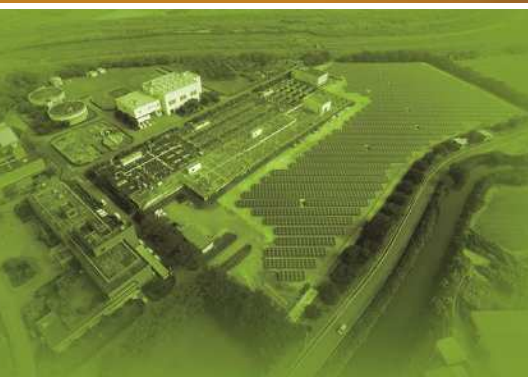
Project of FUKAYA

いつでも、どこでも、必要な市民サービスを受けるための「窓口」につながることで、書面・押印・対面を前提とする文化から脱却し、簡単にオンラインでの申請手続きや行政サービスの利用ができるようになります。すべての市民がデジタル化の恩恵を広く受けられるようにオンラインサービスを利用しやすい環境づくりに取り組めます。



### 5 ゼロカーボンシティ推進プロジェクト

Project of FUKAYA



「ゼロカーボンシティふかや」宣言に基づき、二酸化炭素などの温室効果ガス排出量を削減するため、再生可能エネルギー設備の導入など、環境の保全に向けた取組を推進し、脱炭素社会の実現を目指します。

地域内で発電した再生可能エネルギーの地産地消の推進などに取り組むことで、地球温暖化対策の推進を図ります。



# 渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト



Project of  
FUKAYA



事業のコンセプト

渋沢栄一の理念を継承する次世代の企業人づくり

SDGsとの関係:主に関係するゴール



## 1 渋沢栄一政策推進事業

令和5年度予算  
1,685万円

具体的な取組

### 1 「渋沢栄一ひとづくりカレッジ」の開催

渋沢栄一の真髄を体現する方々の知恵を学び、渋沢栄一スピリットを胸に未来を切り拓く人材へと導くため、「渋沢栄一ひとづくりフォーラム2023」、「渋沢栄一ひとづくりカレッジ」を実施します。その中で、中小企業の経営者等を対象に、様々な困難を乗り越えながら「ひとづくり」に挑戦してきた経営者の実体験を学べる機会をつくります。



渋沢栄一ひとづくりカレッジの取組



渋沢栄一ひとづくりフォーラム

### 2 小学生を対象とした職業体験イベント等の開催

小学生を対象とした、しごと体験を通して道徳とチャレンジ精神を育みながら経済の仕組みを学ぶ機会の提供や、SDGsの講座、起業体験プログラムなどを実施することで、未来を担う子どもたちに渋沢栄一の精神を広めていきます。

### 3 新一万円札の発行を見据えたプロモーション

令和6年7月に新一万円札が発行されることを踏まえ、関係機関と連携した市内での新一万円札発行記念のイベントや、都内で渋沢栄一をテーマとしたイベントの実施、また、のぼり旗やタペストリー、横断幕などを製作し、公共施設や駅周辺など集客の多い場所を中心に設置するなどのPR活動を実施します。



### 4 栄一のふるさとPRイベントの開催

「渋沢栄一の生誕地＝深谷」として、深谷を知ってもらい、魅力を感じてもらい、深谷に足を運んでもらうため、渋沢栄一ゆかりの場所などで、ふるさと深谷の物産販売、観光案内など魅力を発信するPRイベントを行います。

## 2 SDGs推進事業

具体的な取組

### 1 深谷市SDGs未来都市計画の推進

本市では、郷土の偉人である渋沢栄一の功績や理念を踏まえ、第2次深谷市総合計画 後期基本計画に掲げたSDGsゴールと関連付けたSDGs未来都市計画を策定し、持続可能なまちづくりや地域活性化の実現を目指します。



深谷市SDGs未来都市ロゴマーク

## 3 旧渋沢邸「中の家」整備活用事業等

令和5年度予算  
6,725万円

具体的な取組

### 1 旧渋沢邸「中の家」主屋の展示・運営

旧渋沢邸「中の家」主屋では、渋沢栄一アンドロイドと映像を組合せたイマーシブ(没入型)のアンドロイドシアターによって、帰郷した80歳の渋沢栄一からふるさとや仲間との思い出などを聞くことで、渋沢栄一の原点に触れる体験ができます。

構造補強および改修工事で発見された煉瓦製カマド跡や、「中の家」に暮らした渋沢家の人々、建物の変遷などを展示し、「中の家」の歴史や魅力を発信します。

また、子供たちへ「中の家」の魅力を伝えるイベント等を実施していきます。

2F



旧渋沢邸「中の家」耐震改修工事完了イメージ図

1F



旧渋沢邸「中の家」内観

### 2 渋沢栄一アンドロイドによる講義の開催

渋沢栄一記念館では、70歳頃の姿を忠実に再現した渋沢栄一アンドロイドから、渋沢栄一が唱えた「道徳経済合一説」の講義を受けることで、その考えをより身近に体感することが出来ます。

また、新一万円札の発行に合わせて新たな講義のプログラムの準備も進めています。



渋沢栄一アンドロイド(渋沢栄一記念館)

### 3 誠之堂・清風亭の活用とホフマン輪窯等の保存

誠之堂・清風亭は公開活用、ホフマン輪窯6号窯は保存修理工事及び活用の検討を進めているところであり、ホフマン輪窯6号窯については、飲食機能を備えた集客施設とする予定です。

## 4 起業家支援事業

具体的な取組

### 1 創業支援事業計画実施補助

市内商工団体や県産業振興公社と共に、創業に関する各種相談への対応やセミナー等を開催して創業支援に取り組みます。

### 2 起業家支援補助

市内で新たに起業するかたに対し、起業に要する経費(事務所等開設経費や広告宣伝費)を補助することで、市内産業の活性化を図ります。

### 3 経営革新計画策定支援

経営革新計画の策定を奨励し補助することで、起業後の新たな事業創出や経営戦略の策定など事業者の中長期的な取組を支援します。

令和5年度予算  
1,183万円



# 2 農業の強みを生かした産業振興プロジェクト

Project of  
FUKAYA



事業のコンセプト  
農業の強みを生かした産業の活力創出

SDGsとの関係:主に関係するゴール



令和5年度予算  
1,650万円

## 1 野菜を楽しめるまちづくり戦略事業

具体的な取組

### 1 ベジタブルテーマパーク 各種イベント 開催

デジタルスタンプラリーを中心に市内を回遊する企画や、収穫体験、レストランイベント、野菜をたのしく学ぶ「やさいの学校」などを開催します。

市内飲食店などを回遊する「デジタルスタンプラリー」ぐるっと深谷ガチャの実施



### 2 情報発信

野菜を楽しめる体験やグルメなど、深谷を楽しめるスポット情報や、スポットを楽しくめぐる観光回遊のモデルコースを紹介する「ぐるっと深谷めぐり旅」など様々な情報を発信してまいります。

### 3 ベジタブルテーマパーク パートナース

野菜の生産地ならではの楽しさをお届けするこの取り組みに賛同して頂いた生産者や事業者、飲食店などにパートナーとなって頂き、知る・味わう・験す・買う、のあらゆる面から魅力あるコンテンツをつくってまいります。



野菜をテーマとした人呼び込む取組 (SLベジタブルテーマパークフカヤエクスプレスの運行)



令和5年度活動テーマ 「野菜を楽しめるまち、深谷市へようこそ。ぐるっとベジタブルテーマパーク フカヤ」

## 2 アグリテック集積戦略事業

令和5年度予算  
7,230万円

具体的な取組

### 1 DEEP VALLEY Agritech Award2023の開催

「深谷発! 共に創る農と食の未来」をキャッチフレーズとして、深谷市の農家が抱える課題を解決する技術・アイデアや「製造・加工」「流通」「消費」等の食にまつわる課題を解決する技術・アイデアを全国から広く募るコンテストを開催します。



株式会社レグミン  
「自律走行ロボットによる防除作業」  
※受賞企業による実証の様子



株式会社Root  
「スマートグラスにおけるAR拡張現実アプリによる単純作業の省力化」

### 2 アグリテック交流拠点の開設

市内に企業が集まり、交流が生まれる場所としてアグリテック交流拠点を設置し、コーディネーターによる効果的な農家と企業や企業間の連携を図るほか、日常的な交流会を実施します。

### 3 アグリテック企業への伴走支援

アグリテックの実証実験、普及に向けたマッチングや情報発信等、現場実装のための伴走支援を行います。



令和5年度活動テーマ アグリテックに係る取組の活性化

## 3 地域通貨戦略事業

令和5年度予算  
4億2,070万円

具体的な取組

### 1 地域通貨ネギーの販売拡充

発行額・利用額を増加させるため、各種キャンペーンなどを実施します。

地域通貨 negi



### 2 地域通貨ネギーの活用事業の検証

地域通貨ネギーを活用することで、地域課題解決・歳出削減を図ります。また、持続的な地域通貨を実現するため、歳出削減によるコスト捻出モデルの構築を目指します。



令和5年度活動テーマ 地域内経済循環の向上と、地域通貨を用いた地域課題解決

「農業の強みを生かした産業振興プロジェクト」の取り組みをご賛同頂き、寄附頂いた企業様には、ご賛同頂いた企業名やロゴをベジタブルテーマパークフカヤのホームページ等で掲載致します。





# 3 「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト

Project of  
FUKAYA



事業のコンセプト

子育て世帯に重点を置いた移住定住促進

SDGsとの関係:主に関係するゴール



令和5年度予算  
200万円

## 3 空き家対策事業

### 1 ふかやの特色を生かした移住策の推進

都会などからの移住、二拠点居住などにより、自然に親しみながら、のびのびと子育てができるライフスタイルとして「農ある暮らし」をしたい方のニーズに応えるため、空き家とセットで田畑を取得できる農地付き空き家の活用促進を図るとともに、「農ある暮らし」を幅広くサポートする支援体制の充実を図ります。



## 4 シティセールス推進事業

### 1 ふかやの魅力を伝える移住体験・プロモーションの実施

深谷市の子育てしやすい環境の良さ、自然環境の豊かさなど、地域の情報を移住希望者に伝えるため、さまざまな媒体を活用したプロモーション活動を実施します。

また、移住を検討している方を対象に、生活環境や都内への距離感など移住後の生活をイメージしてもらうため、関係団体と連携して、移住体験に関する取組を推進します。



深谷市PR動画



移住定住プロモーション動画



深谷市移住BOOK

令和5年度予算  
774万円

## 1 幼稚園・こども館複合施設建設事業

令和5年度予算  
1億3,273万円

### 1 地域の子育て支援の充実

子育て世代の移住者と地域をつなぐ結節点として、移住後の保護者同士や地域とのつながりを深めることができるよう、地域の子育て支援体制について、さらなる充実を図るとともに、子育て中の親子が気軽に集い、児童に健全な遊びを与え、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供します。



おかへ子育て支援センター(みらい幼児園おかへ内)



具体的な取組

## 2 私立保育施設運営事業等

令和5年度予算  
47億2,437万円

### 1 子育て家庭の経済的不安の軽減

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を確保し、安心・安全で健やかな妊娠・出産、産後をサポートするとともに、出産祝い金の支給や、保育施設に通う児童に対する保育料完全無償化などの深谷市独自の経済的支援を通じて、子育て家庭の経済的不安を軽減し、安心して子どもを育てられる環境づくりを推進します。



具体的な取組

## 5 移住定住推進事業

令和5年度予算  
580万円

### 1 移住希望者のニーズに応じた支援制度の充実

子育て世代の移住を促進し、深谷市がその選択肢のひとつとなるよう、移住希望者のニーズ把握を行うとともに、移住後に場所を選ばず仕事ができる・続けるための支援や、移住希望者に寄り添う相談、関係団体との連携・協力、きめ細やかな支援体制の構築に取り組みます。



「ふかやの暮らし」支援策チラシ





深谷市移住支援金チラシ





# 4

## 行政 デジタル化推進 プロジェクト

Project of  事業のコンセプト  
FUKAYA  ICTを活用した行政のデジタル化

SDGsとの関係:主に関係するゴール



# 5

## ゼロカーボン シティ推進 プロジェクト

Project of  事業のコンセプト  
FUKAYA  地球温暖化対策の推進

SDGsとの関係:主に関係するゴール



### 1 行政情報化推進事業等

令和5年度予算  
1億1,550万円

具体的な取組

#### 1 いつでも・どこでもつながることができるスマートな市役所の実現

スマートフォンやタブレットなどを各種オンラインサービスの窓口とするとともに、マイナンバーカードの普及促進を図り、申請や相談、イベントへの参加など、これまで市役所や現地に行かなければ受けられなかったサービスのオンライン化を推進し、いつでも・どこでもサービスを受けられるスマートな市役所の実現を目指します。



### 2 情報システム・システム基盤運営管理事業

令和5年度予算  
2,288万円

具体的な取組

#### 1 市民にやさしいデジタル化の推進

ICTを活用し、来庁時の滞在時間の短縮や非接触化を図るため、「デジタルファースト(書かない窓口)」や、「ワンスオンリー(一度入力した項目を何度も確認しない)」などを推進します。

また、スマートフォンなどのデジタルツールを使い、誰でもデジタル化の恩恵を受けられるよう、オンライン接続スポットの整備を進めるとともに、オンラインサービスの利用を促進します。



デジタルファーストの取組



書かない窓口の開設

### 1 地球温暖化対策事業

令和5年度予算  
2,804万円

具体的な取組

#### 1 エネルギーの地産地消と脱炭素化の推進

地域新電力などと連携し、地域内の再生可能エネルギー設備で発電した電力を地域内に供給することにより、エネルギーの地産地消を推進します。

公共施設などにおいて、さらなる再生可能エネルギー設備の導入を推進するとともに、国により認証された二酸化炭素排出量ゼロのカーボンフリー電力の使用を推進します。

また、地域内の脱炭素推進の一環として、住宅用省エネ設備補助制度の拡充や、住宅・オフィス照明のLED化、クールチョイスの推進など、家庭や企業における二酸化炭素削減の取組を促進します。



深谷市役所本庁舎の太陽光発電設備



クールチョイスの推進

#### 2 ゼロカーボン・ドライブの推進

市民や市内事業者へ、ウォーキング、自転車・公共交通機関の利用、自然環境への負荷が少ないエコカーの利用など、エコな移動手段の普及を促進します。

また、再生可能エネルギー設備で発電した電力と、電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド車(PHEV)、燃料電池自動車(FCV)などを活用した、走行時の二酸化炭素排出量がゼロの「ゼロカーボン・ドライブ」を推進するため、まずは、企業などの協力を得ながら、公用車について、環境に配慮した車種などの導入を段階的に推進します。



### 2 ごみ減量・資源リサイクル事業

令和5年度予算  
920万円

具体的な取組

#### 1 捨てないことで未来の地球を守るごみの減量化・再生利用対策の推進

限りある資源を未来に繋ぐ循環型社会の実現に向け、3R(Reduce(廃棄物の発生抑制)、Reuse(再使用)、Recycle(再生利用))の推進、プラスチック類や食品ロスの削減など、ごみの削減に向けた取組を推進するとともに、環境意識の向上とごみの減量化などに向けた積極的な取組を促進するため、市民団体・企業・大学などと連携し、環境教育を推進します。

